



JAL不当解雇撤回ニュース

No 061号 2011.09.28
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.phenix.or.jp/jkkk/>

9/15東京地評争議支援総行動に参加

企業の社会的責任を果たし争議の早期前面解決を！

稲盛会長は正々堂々と165名解雇の責任を取れ！



写真: JR 品川駅港南口の牛井すき家ゼンショー本社前での抗議・要請行動

JAL本社前には49団体210名が参加

9月15日、大企業の横暴は許さない！と東京地評主催の争議支援総行動が行われ、28争議組合・争議団と支援団体が参加しました。JAL 不当解雇撤回裁判の原告団も他の争議団や支援団体の方々と一緒に、終日各コースに分かれて参加しました。地方裁判所へは公正な判決を、JAL 本社では不当解雇への抗議行動と共に解雇撤回の要請を行いました。地裁では民事訴訟管理官2名の方が対応しました。一方、JAL 本社では、社屋への立ち入りを拒否し、入り口にて受け付け担当の職員が「日本航空という組織として要請書を受け取る」「上司に報告するが、要請書を会長や社長に届けるという確約はできない」という常識を逸脱した不当な対応でした。要請団は会社対応に抗議するとともに「手渡した要請書については、どの様に取り扱ったか、後日確認させていただく」旨伝え、木原秀子東京地評副議長から要請書を手渡しました。JAL 本社前には49団体210名が参加しました。



JAL 本社前での訴えから

SONY 労組仙台支部松田委員長：働く者の絆を崩して安全運航はできない！

JMIU 日本 IBM 支部大岡委員長：人間をどれだけ軽視するか、それがアメーバ経営の本質です！

首都圏青年ユニオン SHOP99の清水さん：裁判には勝った。次は職場復帰を勝ち取る！ 私は仕事をしたいんです！

乗員裁判原告山口団長：稲盛会長の陳述書は逃げの姿勢。会長は正々堂々と165名解雇の責任を取れ！



【写真】下の2枚は JAL 本社前の抗議行動の様子。右の写真で、マイクを手にしているのは東京地評副議長の木原秀子さん